

平成29年度 学校評価について（報告）

◇ 評価項目

1. 教育活動全般に関する領域（教育目標、教育計画、施設設備）
2. 学習活動に関する領域（教育課程、学習指導）
3. 生徒指導に関する領域（学校生活、特別指導、教育相談、学校保健）
4. 進路指導に関する領域（進学指導、進路相談）
5. その他

◇ 評価実施結果

実施日 平成29年10月30日～11月6日 対象：全校生徒（回収率：98.0%）、保護者（回収率：86.1%）

評価段階（左側から順次配置）

■ そう思う, ■ 大体そう思う, ■ あまりそう思わない, ■ そう思わない, ■ 無回答

◇ 評価結果と分析（数値の単位は%）

1. 教育活動全般に関する評価領域

質問項目	生徒	保護者
1 本校の教育方針を理解している		
2 部活動は活発に行われている		
3 有意義な学校行事がある		
4 地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる		
5 学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている		
6 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている		
7 学校生活は充実している		
8 本校のPTA活動は、保護者と教職員とが協力して活発に行われている		

◆『教育方針の理解』については、約83%となっており、肯定的に受け止めていただいております。機会をとらえて説明を心掛けているところですが継続して、理解を深めていただけるよう努力してまいります。 ◆『部活動』については、例年肯定的な回答を多くいただいております。保護者の皆様のご理解とご協力、そして生徒が熱心に取り組んでいる結果と判断します。本年度は、ラグビー部・柔道部の東北大会出場、天文物理部・建築部・自動車部の全国大会出場など、各運動部・文化部ともに活躍が目立ちました。本校では、部活動を教育活動の一環として、また、特色づくりとしても継続して力をいれていくとともに、生徒が学習との両立を図りながら、さらなる高みを目指して取り組んでいきます。 ◆PTA活動では、学年行事の取組みを

始めて4年になりました。肯定的な回答が8割を超えており概ね良好に評価して頂いております。今後も学校と家庭、そして地域を結ぶ重要な活動として、一層の連携・協力のもと活動内容の充実を図り実践していきたいと思っております。 ◆教育活動全般の項目は、生徒が充実した高校生活を送るうえで、重要な評価項目としてとらえています。全般的にみて、生徒・保護者ともに良好な傾向を示していると思われませんが、この評価に満足することなくさらなる改善を図り、その取り組みを実感してもらえよう努力してまいります。

2. 学習活動に関する評価領域

質問項目	生徒	保護者
1 学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている		
2 本校の教育課程を理解するためにシラバスを利用している（生徒）/利用していることを知っている（保護者）		
3 あなたは、学習内容について満足している		
4 授業に対して真面目に取り組んでいる（生徒）/家庭学習の習慣が身に付いている（保護者）		
5 本校は、ものづくりの基本が身に付くように授業が展開されている		

◆『学ぶ意欲を引き出し学力を身につける授業』の実践に向けて、授業力向上の一環としてICTの活用とアクティブラーニングを意識し、研究授業や研修会への積極的参加で、授業力向上に向けた取組を行っているところです。また、視聴覚教材も充実されてきており、今後もさらに改善を図り、質の高い授業実践を心掛けます。 ◆『シラバス』には、1年間の学習内容や評価方法などが記載されています。年度当初に科目ごとに生徒に配布していますが、今回の調査で活用状況や認知度が比較的低い結果となりましたので、一層配慮したいと考えています。また、振り返りや次の目標を立てられるように、年間で利用できるような様式や内容の提示に関して工夫していきたいと考えています。 ◆『資格取得』は、生徒のキャリア形成そのものであり、早期の進路決定にも結びついています。アンケートより、本校の取り組みは生徒、保護者から高く評価されていることがわかりますが、今後もみやぎクラブマン21事業などの外部指導者の支援も仰ぎながら指導を強化・継続していきたいと考えています。資格取得は、学校生活のバランスを考えた計画的に行うことが大切です。年間計画を参照頂き、学校行事・考査・部活動等の予定を考慮しながら取得をご検討ください。また、具体的な申込日等は担当者から連絡や掲示がありますので時機を逃さないように手続きをお願いします。 ◆『学習習慣』については、「授業」が教育活動の根幹であることを、生徒に日々の学習を大切にしよう指導しています。家庭学習についても、半数は家庭学習が身に付いていないとの回答でした。適切な課題・宿題等を出すと共に、学校と家庭の連絡を密にして、保護者の方々にもご協力をいただきながら一層の習慣づけを図りたいと考えています。考査の前後には、成績指導生徒に対する組織的な学習指導も行っています。

3. 生徒指導に関する評価領域

質問項目	生徒	保護者
1 挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている		

2	あなたは、挨拶をよくしている	H29 44.6 47.6 6.2 24	H28 42.4 49.8 6.6 20	H27 39.0 51.9 7.3 15
3	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている	H29 23.7 59.9 13.3 27.4	H28 21.5 61.5 14.6 23	H27 25.1 58.9 11.5 18.1
4	生徒会活動は活発に行われている	H29 26.5 55.1 15.6 20.4	H28 24.2 56.8 16.5 20.3	H27 24.4 55.2 16.4 20.1
5	服装・髪型をきちんとしている	H29 47.1 47.0 3.0 29.1	H28 42.6 53.1 2.0 28.8	H27 40.1 53.5 5.2 20
6	交通安全を心がけている(生徒)/交通安全教育の充実に積極的に取り組んでいる(保護者)	H29 49.5 44.9 2.0 29.1	H28 43.9 52.3 2.0 26.6	H27 44.5 49.6 3.0 20
7	所持品の自己管理を徹底している(生徒)/盗難防止の指導を徹底している(保護者)	H29 42.2 49.5 5.0 22	H28 41.7 49.5 6.8 22	H27 42.3 46.6 7.8 19
8	日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる(生徒)/いじめの問題に対する取組方針が保護者と共有されている(保護者)	H29 23.0 55.4 17.2 40.4	H28 18.2 57.4 19.8 44.2	H27 18.8 57.1 17.8 58.4

◆『基本的生活に関する指導』は、肯定的な回答が多くその意義、そして指導内容についても理解を得られていると考えます。基本的生活習慣の確立は、高校生活においてだけでなく生徒の進路、そして将来においても大切なこととして指導を行っています。保護者の皆様にもこれらのことをご理解いただき、生徒が規則正しい生活で充実した高校生活を送れるようご協力をお願いします。◆『服装・髪型』については、身だしなみ指導として年3回検査を実施していますが、再検査を受ける生徒もいます。生徒自身の積極的理解と自主的な行動がなければ単なる「押しつけ」になってしまいます。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。◆『交通安全』では、今年度交通違反(レッドカード)数が減少しました。今後も、家庭と協力しながら指導していきたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。◆『いじめ』については、「いじめは絶対に許さない!」を共通認識として様々な場面で指導しています。今年度アンケート調査の回数を増やすなど実態把握に努め、早期発見、そして迅速な対応ができる体制を整えております。また、本校のHPに「学校いじめ防止基本方針」を掲載し公開しておりますのでご覧ください。これからは家庭と情報を共有しながら、いじめが起きない環境を整備しています。◆教育相談に関しては、今年度は年間30回スクールカウンセラーと年間18回スクールソーシャルワーカーが来校され教育相談を行っております。臨床心理士や社会福祉士の資格をお持ちの先生方ですので、保護者の皆様も相談したいことがありましたら是非ご利用ください。

4. 進路指導に関する評価領域

	質問項目	生徒	保護者	
1	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている	H29 32.3 58.4 7.6 13.4	H28 26.9 59.2 11.9 12	H27 31.2 55.6 11.1 20
2	進路ガイダンスや進路講話等を実施する必要性を感じている(生徒)/進路講話・進路ガイダンス等を積極的に行っている(保護者)	H29 32.3 53.2 10.8 12.1	H28 30.2 56.5 9.9 21.2	H27 29.7 54.6 12.1 21.5
3	あなたは、家族とよく相談しながら進路について考えている	H29 33.5 50.5 11.9 22.1	H28 32.2 50.4 14.0 23.2	H27 30.6 47.8 16.6 34.5

4	本校は、進路に関する情報を十分に与えている(生徒)/家庭との連絡を密にし、進路指導を行っている(保護者)	H29 33.5 55.3 7.1 12.4	H28 32.2 52.6 12.2 18.2	H27 31.4 55.8 9.3 22.3
		H29 18.0 60.4 18.9 20	H28 13.6 58.6 23.6 25.5	H27 14.0 58.7 24.0 22.1

◆キャリア教育を通して一人一人が社会的、職業的自立に向けて必要な能力や態度を育て将来自分の仕事は自分で選んで自分で決められる力を醸成させ、職業レディネステストや職業適性検査を実施し、進路目標の明確化を進めています。◆1, 2年生は2月に、3年生は6月に進路ガイダンスを行い進路講話は進路指導専門のエキスパートによる講話で国内の就職・進路状況や課題また学生時代にしておくべきことなど大変有意義な企画をして、家族とよく相談して自分の進路を考察出来る体制作りを目指しています。これらの学校行事については当然保護者の皆様にも御案内しております。◆また進路指導部では、全学年を対象に毎月1回外部講師による公務員課外講習会を実施し、さらに生徒・保護者の皆様にも個々の面談やクラスの進路相談は言うまでもなく、進路指導室の前や教室棟2階の廊下にも進路コーナーを設け進路に関する情報の提供もその都度迅速に行い、親切丁寧な指導を心掛けております。

5. その他

	質問項目	生徒	保護者	
1	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている	H29 44.0 51.1 3.0 33	H28 30.8 57.9 9.5 11.2	H27 30.9 52.5 13.2 30.0
2	あなたは、公共物を大切に使うと心がけている	H29 53.3 42.2 1.0 22	H28 46.2 50.8 1.4 14	H27 47.8 47.8 1.0 26
3	本校の図書館は、利用しやすくなっている(生徒)/本校の朝読書は、生徒にとって有効な活動である(保護者)	H29 25.2 58.1 11.4 32.1	H28 23.5 55.0 16.8 36.1	H27 28.1 55.8 11.4 34.3
4	本校のホームページは、有効な情報を発信している	H29 18.4 51.4 11.1 3.0 16.1	H28 15.8 46.6 14.7 4.4 18.5	H27 14.2 45.0 15.1 5.4 20.3
5	本校のPTAメール配信システムは、有効な情報を発信している	H29 44.9 43.0 2.0 59.1	H28 42.6 41.8 4.0 110.6	H27 40.5 46.9 2.0 79.1

◆『非常災害時の連絡方法』については、9割以上の生徒・保護者が肯定的に回答しており、4月初旬配布の「大規模地震発生時における対応について」の文書と、生徒手帳(P56, P57)に掲載した資料で確認することで理解が図られています。また、ホームページにも掲載して周知を図っています。しかし、災害はいつ起こるか予測がつかないことから、普段から定期的に防災訓練や防災教育等で確認を行い、災害時の対応についての学習の充実に努めます。◆『学校ホームページ』は、適切な個人情報等の管理を行いながら、学校生活や各種行事の報告等、更新を定期的に行うことにより情報をお伝えできるように努めます。◆『メール配信』につきましては、臨時休校の連絡などは昨年度から継続し、午前5時半の配信に努めてまいりました。今後も継続してまいります。また、『メールが配信されない』というご意見も頂いておりますが、ご利用端末のメール受信設定によりブロックされているものと思われます。詳しくは本校ホームページをご覧ください、ご対応をお願いいたします。◆図書館教育の一環として、読書に対する関心を高め、より一層読書に親しむ生徒の育成を目指して、定期的に図書館だよりを発行しています。また、生徒は希望する図書を図書館のPCから蔵書検索システムを用いて探すことも可能となり、より多くのニーズに対応できるようになっております。今後も蔵書数の拡張なども考慮し、さらに活用しやすい図書館づくりに努めたいと思っております。

6. まとめ

◆各評価項目とも、年度ごとの比較では多少の増減はあるものの肯定的な回答のしめる割合が多く、総合的には理解していただいていると思われま。しかし、項目ごとで見た場合には、否定的な回答が少ない割合であっても重く受け止め、少数の意見にも真摯に受け止め改善に努めてまいります。◆自由記述でも数件のご意見をいただきました。すべて拝見させていただき、次年度の計画立案時に参考とさせていただきます。◆学校評価は、生徒や保護者の皆様のニーズに応じた教育を目指すとともに、社会の変化に対応した「特色ある学校づくり」の推進を図るため、本校の教育内容を点検・評価することで改善方法を明らかにし、教育活動の継続的な改善を図るためご協力いただいております。今回のアンケート結果につきましては、今後の本校教育活動の参考にさせていただきます、学校の取組みに反映させてまいります。